

平成 25 年 1 月 22 日  
白井市庁舎建設等検討委員会

## 白井市庁舎耐震性能等資料作成の主旨

白井市庁舎建設等検討委員会  
委員 岡野 三之

1. 耐震性能は発注者(建設検討委員会)と設計者が合意の下に設定すべき時代である。
2. 目標とすべき指針が複数ある上に科学的根拠にかけているものがある。
3. 白井市は地震災害リスクの極めて小さい地域である。
4. コストに大きく影響する。
5. 昨年、白井市のハザードマップが全世帯に配布され、市民は改めて、東日本大震災や阪神淡路大震災を思い出して、地震や耐震に対して関心が高まっている。
6. 委員は市民への説明責任があり、正確な知見を有する必要がある。